

令和3年度 指定管理者運営評価シート

所管課	文化振興課
-----	-------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市民会館
所在地	西宮市六湛寺町10番11号
施設概要	アミティ・バイコムホール(1,500人収容)、大会議室101(226人収容)、中会議室401(100人収容)、中会議室301(70人収容)、小会議室402(30人収容)、小会議室403(30人収容)、小会議室302(30人収容)、小会議室303(30人収容)、中会議室501(50人収容)、中会議室502(40人収容)、小会議室601(24人収容)、小会議室602(24人収容)、中会議室503(60人収容)、ギャラリー(54㎡)
施設の設置目的	市民の福祉の増進を図り、文化の向上に寄与する。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	公益財団法人西宮市文化振興財団	指定期間	開始日	平成 28 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市六湛寺町10番11号 西宮市民会館内		終了日	令和 3 年 3 月 31 日
選定方法	非公募		評価対象年	指定期間 5 年のうち 5 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	<p>常時1名以上の職員で、ホールの受付、収納、管理、利用促進業務等の管理運営業務を実施した。設備保守、清掃、舞台管理、案内、警備業務などを外部に委託し、設備機器等の法令点検や定期点検等を実施した。</p>					
②施設の事業・運営関係	<p>西宮市民会館は、貸館としてホール、会議室12室、ギャラリーを設置しており、利用実績は下記の通り。 <ホール>開館:243日 利用日数:139日 <会議室>開館:延2,327日 利用日数:1,558日 <ギャラリー>開館:83日 利用日数:11日 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年4月1日から5月31日まで休館したほか、一部会議室を新型コロナウイルス感染症対策に係る市の事務室として使用した。) ホールは12ヶ月前の月の1日から、会議室・ギャラリーは6ヶ月前の月の1日から申込みを受け付けており、公平な利用を確保するために各月申込み初日に抽選を実施している。 また、指定管理者の自主事業として令和2年度は「名画鑑賞会」等3件を実施した。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、ホールの座席や手すりに抗ウイルス加工を実施した。また、受付へのアクリル板、各フロアのトイレ前への消毒液、会議室への換気扇の増設など利用者に安心してご利用いただける環境づくりに努めた。</p> <p>労働実態調査の結果：労働条件等に関して、関係法令等に基づき適切に実施されていた。 調査結果後の指示事項：なし</p>					
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	<p>当初及び指定期間中の提案： ホール利用者及び入場者へのアンケート調査や施設内に利用者の声BOXを配置することで、ニーズや趣向を常に把握し、設備の更新、改善（市への提案、協議も含め）していく。特徴的かつ創造的な芸術文化事業の実施に努めるとともに、効率的な仕様への見直しや施設の設備更新を市に提案することで、稼働率の向上、ならびに利用者の満足度を高める。</p> <p>取組結果： 楽屋トイレの洋式化など、改修を順次進めている。また、施設のパンフレットを刷新し施設のイメージをしやすいものへ改善したほか、ホームページについてもリニューアルを実施した。自主事業は新型コロナウイルスの影響により、多くが実施できなかった。</p> <p>今後の改善点： 引き続き利用者アンケートの結果を踏まえながら、施設の改善や満足度の向上に努めるとともに、新型コロナウイルスの影響により実施できなかった自主事業について、感染対策を徹底しながら実施していく。</p>					
施設利用状況(量)を示す指標名	単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
① ホール稼働率	%	63.3	67.6	66.6	41.4	70.0
② 会議室稼働率	%	64.8	61.7	61.5	45.7	70.0
③ ギャラリー稼働率	%	45.3	53.1	47.6	13.3	70.0
④ ホール利用件数	件	556	452	413	284	577
⑤ 会議室利用件数	件	7,126	6,775	6,350	2,865	6,531

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	実施期間:令和2年11月 手法:実施期間の利用者に対して配付 また、施設の使用申請手続きの際の面談で使用者の意見・要望を聴取し、利用者のニーズをできるだけ的確に捉えるよう努めている。
②利用者アンケート等の結果	アンケートではスタッフの対応やホール設備について全体的に高い評価を受けている。 意見・要望としては、新型コロナ対策に関する要望等が出されている。
③結果からの改善点など	新型コロナ対策として、可能な限り物品等の貸出を行い、感染リスクの低減に努めた。 その他修繕や機材の更新についても、市と随時調整を行っている。

5. 指定管理者の安定性及び継続性の評価

①評価結果	当団体は市が100%出資する公益財団法人である。新型コロナウイルス感染症の影響により自主事業収益が大幅に減少したことから、自己収益比率が減少したが、正味財産比率は約90%、借入金依存率は0%であり、団体の経営については概ね健全であると評価した。 また、業務に係る収支についても特段の問題は見られなかった。
②評価結果を受けての指示事項	公益財団であるため、収益の確保が主目的とはなっていないが、安定的に公益事業を実施し、市民文化の向上に資することができるよう、更なる経営の安定化、収益の向上を求める。

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(年度協定額)
指定管理料	114,909	113,510	116,911	116,205	116,964
うち光熱水費	(22,759)	(22,405)	(23,522)	(19,068)	(21,048)
うち修繕料	(11,032)	(9,231)	(9,372)	(7,917)	(8,900)
補足説明	「うち数」の合計は、指定管理料と同じにはならない。				

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(予算)
使用料	61,290	52,662	46,115	22,745	65,440
光熱水費等利用者負担金収入	800	789	768	694	788
その他の収入	1,266	1,183	1,135	282	1,316
合計	63,356	54,634	48,018	23,721	67,544
補足説明	「その他の収入」には、主に行政財産目的外使用料(自動販売機設置手数料)を記入している。 千円未満は、四捨五入しているため、合計額が合わないときがある。				

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書等に記された業務内容については概ね適正に実施されていることを確認した。 また、アンケートを含めた利用者からの意見・要望については、可能な限りの対応を行い必要に応じて随時市との情報共有を行うなど、満足度の向上に努めている。 施設の老朽化が進んでおり、限られた修繕費の多くを補修費に費やさざるを得ない中ではあるが、新型コロナ対策のための施設の改善を実施するなど、利用者の利便性向上や感染リスク低減に努めた。 指定管理業務に関する収支の状況については、新型コロナウイルスの影響で貸館利用が減少したことにより光熱水費が減となったため、予算残による戻入があったが、予算の範囲内で適正に執行されていた。
②指摘事項	建築・設備の老朽化がみられる中で、中長期的視点で修繕計画を策定できるよう、市と十分に協議すること。 新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮しながら、自主事業の実施について検討すること。